

特集

脳神経内科ジェネラリストを目指すあなたへ

企画 本誌編集委員会

頭痛，めまい，しびれ，ふるえ，脱力，物忘れ，歩行障害 — これらは脳神経内科で日常的に遭遇する症候である。しかし，同じ訴えであってもその背後には多彩な病態が潜み，適切な診療を行うためには症候から病変局在を推定し，必要な検査と治療へ結びつける力が求められる。本特集では，こうした頻度の高い症候を題材に，診察の進め方，鑑別の考え方，検査の活用法，治療選択の実際を第一線の専門家が解説する。教科書やガイドラインの知識にとどまらない，実践的な脳神経内科診療を通して，「広く，そして深く」診る力を身につけていただきたい。